



システムのモニタリングとレポート作成

この章は、次の項で構成されています。

- 「ダッシュボード」 (P.14-1)
- 「サマリー」 (P.14-2)
- 「インベントリ管理」 (P.14-3)
- 「リソース プール」 (P.14-3)
- 「クラスタ」 (P.14-3)
- 「イメージ」 (P.14-4)
- 「ホスト ノード」 (P.14-4)
- 「VM」 (P.14-4)
- 「トポロジ」 (P.14-5)
- 「アセスメント」 (P.14-5)
- 「レポート」 (P.14-6)



(注) 当該アプライアンスにログインしてからでないと、以下の手順はいずれも実行できません。

ダッシュボード

ダッシュボードは、ログインしたとき最初に表示されるウィンドウです。アプリケーション内のあらゆるレポート ウィジェットをダッシュボードに追加できます。(最上位メニューで) ダッシュボードを有効化すると、重要なレポート ウィジェットやお気に入りのレポート ウィジェットを追加できます。

ダッシュボードの有効化

- ステップ 1** ウィンドウの右上にある [管理者] をクリックします。
- ステップ 2** [ダッシュボード] タブを選択します。
- ステップ 3** [ダッシュボードの有効化] チェックボックスをオンにします。
- ステップ 4** [適用] をクリックします。

レポート ウィジェットの追加

- ステップ 1 メニュー バーで、[仮想]>[コンピューティング]の順に選択します。
 - ステップ 2 左側のパネルからクラウド名を選択します。
 - ステップ 3 表示するレポート タイプのタブを選択します。
 - ステップ 4 レポートの右上にある下矢印をクリックします。
 - ステップ 5 [ダッシュボードに追加]を選択します。
-

ウィジェット データの更新

レポート ウィジェットのデータの更新は、自動または手動に設定できます。自動更新では、自動更新間隔を 5 ~ 60 分の範囲でカスタマイズできます。

更新間隔を設定する場合は、ダッシュボードの [自動更新] ボタンをオンに設定してください。

サマリー

[サマリー] ウィンドウではシステム インベントリを管理できます。表形式、グラフ形式、マップ形式など、さまざまなレポートを表示できるので、インベントリのライフサイクルアクションの管理にも便利です。

各レポートはそれぞれ 1 個のウィジェットとして表示されます。カスタマイズして非表示にすることも可能です。

仮想マシン、クラウド、およびシステムのサマリー情報の表示

- ステップ 1 メニュー バーで、[仮想]>[コンピューティング]の順に選択します。
 - ステップ 2 [サマリー] タブを選択します。
-

サマリー レポート ウィジェットのカスタマイズ

- ステップ 1 メニュー バーで、[仮想]>[コンピューティング]の順に選択します。
- ステップ 2 [サマリー] タブを選択します。
- ステップ 3 [カスタマイズ] アイコンをクリックして、利用可能なレポート ウィジェットを表示します。
- ステップ 4 いずれかのウィジェットをクリックして、ダッシュボードまでドラッグします。
- ステップ 5 レポートをダブルクリックしてビューを拡大するか、レポートの右上をクリックして [ビューの展開] を選択します。

ステップ 6 ダッシュボードに表示されたレポートのサイズをスライドバーで調節します。

インベントリ管理

ダッシュボードを使用してシステム インベントリをモニタリングできます。物理インフラストラクチャに対するすべての変更内容は、ダッシュボードに反映されます。ダッシュボードには、管理作業に必要なシステム レベルのインフラストラクチャ情報がすべて表示されます。

システム インベントリの詳細へのアクセス

- ステップ 1** メニューバーで、[仮想]>[コンピューティング]の順に選択します。
 - ステップ 2** 左側のパネルからクラウド名を選択します。
 - ステップ 3** いずれかの詳細情報のタブを選択します。
-

リソース プール

[リソースプール]タブには、ホスト ノード レベルのリソースの詳細が表示されます。これには、CPU の設定済み予約、CPU の制限、使用済み CPU、使用済みメモリなどの詳細が含まれます。

リソースの詳細へのアクセス

- ステップ 1** メニューバーで、[仮想]>[コンピューティング]の順に選択します。
 - ステップ 2** 左側のパネルからクラウド名を選択するか、[すべてのクラウド]を選択します。
 - ステップ 3** [リソースプール]タブを選択します。
-

クラスタ

[クラスタ]タブには、すべてのクラスタとその詳細情報が表示されます（ポッドで利用可能な場合）。

クラスタへのアクセス

- ステップ 1** メニューバーで、[仮想]>[コンピューティング]の順に選択します。
 - ステップ 2** [クラスタ]タブを選択します。
-

イメージ

[イメージ] タブには、利用可能なすべてのイメージ ID とその詳細情報が表示されます。これらのイメージには、プロビジョニング済みのゲスト OS、CPU、メモリ、およびストレージなどが含まれます。イメージ ID を使用して新しい仮想マシン (VM) をプロビジョニングできます。

イメージへのアクセス

-
- ステップ 1 メニュー バーで、[仮想]>[コンピューティング] の順に選択します。
 - ステップ 2 [イメージ] タブを選択します。
-

ホスト ノード

[ホストノード] タブには、インフラストラクチャ内で利用可能なすべての物理ホスト ノードが表示されます。インストールされた ESX/ESXi バージョン、アクティブな VM、電源ステータスなどの詳細情報を確認できます。

ホスト ノードへのアクセス

-
- ステップ 1 メニュー バーで、[仮想]>[コンピューティング] の順に選択します。
 - ステップ 2 [ホストノード] タブを選択します。
 - ステップ 3 ドロップダウン リストから、ツールバーのレポート タイプを選択します。
-

VM

[VM] タブには、選択されたクラウドのすべての VM と VM 固有の情報が表示されます。

VM へのアクセス

-
- ステップ 1 メニュー バーで、[仮想]>[コンピューティング] の順に選択します。
 - ステップ 2 [VM] タブを選択します。
-

グループ レベルの VM へのアクセス

-
- ステップ 1 メニュー バーで、[組織]>[仮想リソース] の順に選択します。

ステップ 2 左側のパネルからグループを選択し、[VM] タブを選択します。

トポロジ

[トポロジ] タブには VMware クラウド トポロジが表示されます。ビュー モードには、階層、同心、円形、強制の実行という 4 つのタイプがあります。選択したビュー モードに応じて、アイテムの間隔、距離、半径、厳密性、強制距離を調整できます。

トポロジ タイプへのアクセス

ステップ 1 メニュー バーで、[仮想]>[コンピューティング] の順に選択します。

ステップ 2 左側のパネルからクラウド名を選択します。

ステップ 3 [トポロジ] タブを選択します。

ステップ 4 [ホストノード対データストアトポロジ] と [ホストノード対 VM トポロジ] のいずれかのトポロジタイプを選択します。

ステップ 5 ツールバーにある [接続の表示] ボタンをクリックします。新しいウィンドウに目的のトポロジが表示されます。

(注) トポロジタイプがすべて表示されるわけではありません。

アセスメント

[アセスメント] タブには、クラウド対応状況、仮想化のベストプラクティス、パフォーマンスの最適化、容量、電力の最適化など、さまざまなアセスメント レポートが表示されます。

アセスメントへのアクセス

ステップ 1 メニュー バーで、[仮想]>[コンピューティング] の順に選択します。

ステップ 2 左側のパネルからクラウド名を選択します。

ステップ 3 [アセスメント] タブを選択します。

ステップ 4 [レポート] ドロップダウン リストからレポート タイプを選択します。

レポート

Cisco UCS Director では、多様なレポートを表示して仮想インフラストラクチャとシステム リソースをモニタリングすることができます。これらのレポートは、システムの詳細を理解するために役立ち、システムの稼働状況を知る手がかりとなります。

レポートには次のタイプがあります。

- システム情報の表形式レポート：概要、ホスト ノード、新しい VM、削除済みの VM などが表示されます。
- 棒グラフ、円グラフによる比較レポート：アクティブな VM と非アクティブな VM の比較、プロビジョニング済み CPU と容量の比較などが表示されます。
- システム リソースに関する傾向グラフ：CPU の傾向、メモリの傾向、VM の増減傾向などが表示されます。
- その他のレポート：グループ、VDC、ホスト ノード、および VM レベルにおける上位 5 つのレポートなどがあります。これらのレポートでは、VM 数が最大のグループ、CPU 使用率が最大のグループ、VM 数が最大の VDC、CPU 使用率が最大のホスト ノードなどがわかります。
- マップ レポート：ヒート マップまたは色分けされたマップの形式でシステム リソースの情報を表示します。

レポートへのアクセス

-
- ステップ 1** メニュー バーで、[仮想]>[コンピューティング]の順に選択します。
 - ステップ 2** 左側のパネルからクラウド名を選択します。
 - ステップ 3** 目的のレポート タイプ ([マップ]、[上位5つ]、[その他のレポート]のいずれか) のタブを選択します。
-